

BLDG NEWS

メンテナンス

VOL.252

4 月号

平成22年(2010)

愛知

発行・編集 社団法人愛知ビルメンテナンス協会広報イメージアップ委員会／E-mail aichibm@lilac.ocn.ne.jp URL(アドレス) http://www.aichi-bma.jp
〒460-0003 名古屋市中区錦3-23-31 栄町ビル6階 TEL 052-972-1451 FAX 052-972-1452

・ 今月の視点 ・

全国協会と47都道府県ビルメンテナンス協会は、新法人法が施行された平成20年12月1日から5年間のうちに、一般社団法人か公益社団法人に移行しなければなりません。移行できなければ解散の措置が執られます。直接公益社団に移行しないで、当面は一般社団に移行しておいて様子を見ながら、公益社団になるという方法もあります。

公益社団は「不特定多数者の利益増進」が目的ですから、純粋に業界団体であれば共益(会員あるいは業界だけの利益)を目的とする一般社団を選択するのは、当然の成り行きだと思います。しかし、協会を結成した目的の一つには、ビルメンテナンスが高い社会性を持った事業であることを一般に理解してもらおうとする意思も含まれていました。

このことを重視すれば、公益社団の方が理に叶っているとも言えるのです。

そもそも、ビルメンテナンスは不特定多数者が利用する建築物の維持管理を事業の骨格にしていますし、それを社会的ニーズとしてビジネスが成り立っています。したがって、協会の事業を共益にするか、公益にするかは考え方一つと言うこともできます。協会

が建築物維持管理に関する事業(例えば清掃業務研修事業)の目的を、従事者の技能・技術の向上を通して、建築物利用者(不特定多数者)の利益(安全・安心を提供する)に置くのか、あるいは

公益社団か、一般社団か 協会存立の原点に立ち返って

(社)全国ビルメンテナンス協会
常務理事

興膳 慶三



は会員企業(特定多数者)の利益(利潤の拡大機会を提供する)に置くのかの違いになってきます。どちらを全事業の50%以上にするかによって公益になるか、一般になるかが決まってくるという言い方もできます。

全国協会は公益を選択しました。その選択を行った理由は、不特定多数の利益を目的とする団体を維持する方が、社会的ニーズの拡大をもたらすとともに、社会的信用性を基盤にして、直接社会に訴えかけたり、関係各方面との繋がりをつけたり、あるいはまた制度改革に取り組んだり、

これら公の活動を容易にさせるなど、総合的に見て将来もっと大きな利益を生む可能性を見出したからだと理解しています。全国協会が公益社団として認定されれば、会員各位は「公益社団法人全国ビルメンテナンス協会正会員」と名乗れるようになることも判断材料の一つに入れて熟慮していただければ幸いに存じます。

清掃作業従事者 研修指導者(再)講習会

平成22年2月23日(火)愛知県産業労働センター(ウインクあいち)9階の901(中会議室)において、平成21年度清掃作業従事者研修指導者(再)講習会が受講者132名(会員57社-107名、非会員22社-25名)の参加のもと、開催されました。

開講にあたって、当協会理事の田中建物清掃管理委員長から開講の趣旨等を含めたあいさつの後、午前は「建築物衛生法(科目)」では、法の解説、登録制度の趣旨、従事者研修の法的位置付け、立ち入り検査等について、「安全と衛生」では、安全衛生、労働災害について。また、午後からの「教育技法」では、講義技術について、「作業管理」では、病院の作業計画について、そして平成20年の「改訂建築物清掃技術基準」について、それぞれ協会講師から熱心な講義がありました。

最後に、「日常バキューム作業の効率化とエコ」と題して、ペンギンワックス(株)名古屋支店長の中川 茂氏から最新の情報提供がありました。

終日7時間の講義でしたが、皆さんは最後まで熱心に受講され、全員に認定証が交付されました。



設備管理担当者講習会

平成22年3月4日(木)愛知県産業労働センター(ウインクあいち)12階1208室において、35名(20社)が参加し、設備管理担当者講習会が開催されました。

今回の講習会では、「省エネ・省エネビジネスの現状と展望」を演題に、岐阜市のりゅうでん(株)代表取締役社長の松田英文氏から約1時間半の講義がありました。

講義の内容は、

- ①新エネルギーの概観
- ②太陽光発電について
- ③その他の新エネルギービジネス
- ④風力発電導入量
- ⑤省エネを巡る規制の動向
- ⑥省エネビジネスの現状
- ⑦個別の省エネ商品やオモシログッズ
- ⑧ESCO事業について

⑨エネルギー消費の特徴

⑩省エネ手法と効果

⑪BM会社とESCOによる省エネ推進

等々について、パワーポイントを使ってのわかりやすく、興味深い講義内容でした。

参加の皆様も熱心に受講され、大変有意義な講習会となりました。



春の安全なまちづくり県民運動 推進アピールイベントに参加

平成22年4月2日(金)午後3時から、名古屋市の栄「オアシス21 銀河の広場」において、当協会も構成委員である愛知県安全なまちづくり協議会の主催による「安全なまちづくり県民運動推進アピールイベント」が開催され、当協会も参加しました。

新年度のスタートの時期、新入学や職場の異動等新しい生活環境の始まりをとらえ、一人ひとりの防犯意識の高揚等春の安全なまちづくり県民運動を盛り上げるとともに、平成22年度も安全・安心の愛知をめざして県民総ぐるみの「安全なまちづくり県民運動」を力強く推進していくアピールがされました。

主な内容は、神田愛知県知事と県警本部長のあいさつの後、幼稚園児の音頭により、年間防犯スローガン「犯罪にあわない 犯罪を起こさない 犯罪を見逃さない」を参加者全員による唱和をし、最後に県警音楽隊の演奏で終了しました。



中部北陸地区本部会議

平成22年2月17日(水) 15時から岐阜市のホテルグランヴェール岐山の会議室において、平成21年度第3回中部北陸地区本部会議が全国協会をはじめ中部北陸地区の各県協会から15名の出席のもと開催されました。

はじめに、全国協会の本多副会長および勝野地区本部長のあいさつの後、全国協会から1月21日開催の47都道府県協会会長会議および賀詞交歓会の出席お礼と各委員会からの報告・説明があり、また、勝野全国協会運営委員からインスペクション資格講習会の受講案内及び情報提供がありました。

つづいて会議は、全国協会について、現在新公益法人に向けて認定申請中のところですが、新公益法人として認可後には各都道府県協会は連携会員となりますが、これに伴う各都道府県協会が一括徴収している全国協会費にかかるの徴収事務委託費について取扱いの説明がありました。

さらに、5月21日(金)～22日(土)に東京都で開催される日本環境管理学会大会第23回研究発表会にかかる発表担当の地区本部として協議され、当協会と決定しました。

その後、新公益法人法に伴う地区本部の各県協会の現況と今後の対応について、それぞれの進捗状況と今後の考え方などの情報交換が行われました。

最後に、地区本部から平成22年度各種講習会等の実施予定などの報告があり、会議は終了しました。次回は石川県で6月2日(水)に開催されます。

平成21年度 中部北陸地区本部収支改善対策会議

平成22年2月17日(水) 13時から、岐阜市のホテルグランヴェール岐山の会議室において、平成21年度中部北陸地区本部収支改善対策会議が労働災害の防止活動を推進し、業務災害及び通勤災害を含めた労災保険の収支改善を図るため、全国協会をはじめ中部北陸地区の各県協会から15名の出席のもと開催されました。

会議は、全国協会の本多副会長からのあいさつの後、全国協会の労働委員会から「全国協会の取り組み」「同委員会の体制と推進計画」「労働安全衛生大会運営費等の活用奨励」「ビルメンテナンス業におけるリスクアセスメント事業の促進」について、さらに全国並びに各地区における労災収支状況について説明がありました。

その後、各地県協会から「各県協会の推進計画並びに推進経過状況」「労働安全衛生大会の開催状況」「災害発生状況」「従事者研修での労働安全衛生に関する研修の実施」などについてそれぞれ説明があり、会議は終了しました。



理事会・各種委員会等

第9回 理事会

開催日時 平成22年3月15日(月) 13時30分～
開催場所 協会事務局 会議室
出席者 勝野会長始め11名の出席を得て勝野会長が議長となり審議を行った。
主な審議事項
・平成22年度事業計画案収支予算案について
・全国協会の代議員選出選挙について
・地区本部研修運営委員及び地区運営幹事の委嘱について
・第32回愛知県障害者技能大会への参加について
・当面の諸問題について
・監事会報告
・委員会報告・全協報告・中部北陸地区本部報告

第3回 監事会

開催日時 平成22年3月15日(月) 11時～
開催場所 協会事務局 会議室
平成21年度第3四半期の経理について、野牧・深尾監事の監査を実施した。

第10回 広報・イメージアップ委員会

開催日時 平成22年3月18日(木) 10時～
開催場所 協会事務局 会議室
4月号の構成について検討を行った。

会員の動き

4月1日現在会員数 普通会員 131社 賛助会員 20社

普通会員

年月	会員名	異動(変更)事項	異動内容
22.3	(株)名古屋テレビ事業	住所	旧 〒460-0016 名古屋市中区橋2-9-18 新 〒460-0016 名古屋市中区橋2-10-1 メーテレ7F
22.3	(株)NTT西日本 アセット・プランニング 東海支店	退会	

賛助会員

年月	会員名	異動(変更)事項	異動内容
22.4	ジョンソンディパーシー(株) 名古屋営業所	会社名	旧 ジョンソンディパーシー(株) 名古屋営業所 新 ディパーシー(株) 名古屋営業所

平成21年度 労働安全衛生優秀作品

標語

その作業
する人すべてが
責任者

昭和建物管理(株) 梶山千絵子さんの作品

我社の社会貢献事業

(株)N・B・C 代表取締役社長 新実 薫

我社は、抹茶で有名な西尾市に本社があり、歴史と緑の豊かな場所に位置しています。

毎朝、会社周りの歩道のゴミ拾い、除草作業等の活動を行い、毎年一回行われる、顧客先の530（ゴミゼロ）運動に参加するなど、社員一丸となって、様々な取り組みを展開しています。今後は、地域のボランティア活動の「環境美化し隊」に登録を予定しております。



平成22年5月の予定

皇月

日	曜	行 事 等	日	曜	行 事 等
1	土		17	月	
2	日		18	火	
3	月	憲法記念日	19	水	
4	火	みどりの日	20	木	
5	水	こどもの日	21	金	
6	木		22	土	
7	金		23	日	
8	土		24	月	
9	日		25	火	総会 夏期研修会(岐阜県奥飛騨新穂高)
10	月		26	水	
11	火		27	木	
12	水		28	金	
13	木		29	土	
14	金		30	日	
15	土		31	月	
16	日				

賛助会コーナー



環境にやさしい、
白洋舎のレンタルマット



「循環型リサイクル」へのエントランス



株式会社 白洋舎
レンテックス西部事業所 名古屋営業所
〒564-0002
愛知県清須市西枇杷島町地領1-10-3
TEL052-501-2968 FAX052-501-2969



事務局だより

4月は節目の月、新年度が始まりました。真新しいランドセルもあちこちで見られます。「ランドセル」といえば、背負いかばんを意味するオランダ語「ransel(ランセル)」から転化した名前だそうです。幕末時代に兵士用に輸入された布製のリュックサックのようなものが、ランドセルのはじまりだそうですね。

ランドセルが通学用カバンとなったのは、明治18年(1885年)、学習院がはじめだそうで、昭和30年代以降に、全国的に普及し、小学生の代名詞的な存在になりました。

ところで、もうすぐゴールデンウィークですね。皆様も日常の忙殺をリフレッシュしましょう。

2月号で、決算総会を7月30日(金)とお知らせしましたが、7月27日(火)(全国協会総会と重なりそうなので)に変更される予定ですので、よろしくお願い申し上げます。